

令和5年度 第5回 第12地区教科書採択教育委員会協議会議事録

- 1 日 時 令和5年7月28日（金） 9時56分から11時26分
- 2 場 所 札内コミュニティプラザ集会室
- 3 出席委員  
会 長 菅野 勇次（幕別町）  
副 会 長 福地 隆 （音更町）  
監 事 加賀 学 （池田町）  
委 員 土屋 仁志（土幌町） 小堀 雄二（上士幌町） 渡辺 雅人（鹿追町）  
渡會 崇善（新得町） 山下 勇（清水町） 上田 禎子（中札内村）  
細川 徹（更別村） 菅原 康博（広尾町） 中川 直幸（豊頃町）  
水野 豊昭（浦幌町） 高橋 哲也（本別町） 東海林弘哉（足寄町）  
有田 勝彦（陸別町）
- 4 代理出席 なし
- 5 欠席委員 程野 仁 （芽室町） 沼田 拓己（大樹町）
- 6 出席した事務局職員  
幕別町教育委員会教育部長 川瀬 吉治  
" 学校教育課長 西田 建司  
" 係長 酒井 貴範
- 7 オブザーバー  
十勝教育局教育支援課長 瀬越 義範  
義務教育指導班主査 児玉 祥洋
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 協 議

（菅野会長）

ただ今から、令和5年度第5回第12地区教科書採択教育委員会協議会を開催いたします。議事に入ります前に、事務局から事務報告をいたします。

（事務局：川瀬教育部長）

本日の会議につきましては、芽室町の程野委員と大樹町の沼田委員から欠席と代理の方も出席できないとの報告がありました。本会議の成立要件は、規約第9条第4項の規定による3分の2以上の出席がありますので、本会議が成立しておりますことを報告いたします。また、十勝教育局からは、瀬越教育支援課長、義務教育指導班の児玉主査にご出席をいただいております。以上です。

（菅野会長）

それでは、前回協議会におきまして調査委員会の各小委員会から調査研究結果の報告を受けたところでありますので、本日は、令和6年度から使用する小学校用教科用図書及び令和6年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の審議を行います。審議に当たりましては、教科書展示会における意見や各町村教育委員会での意見なども参考に、審議いただきますようお願いいたします。

本日の協議会の進め方について、確認させていただきます。本日は、教科書の種目毎に2者に絞り込みを行うための審議を行い、次回、第6回協議会において、1者を決定するというところでよろしいでしょうか

（委員一同）

異議なし。

(菅野会長)

本日の協議会では種目毎に2者に絞り込み、次回第6回協議会において1者に決定することといたします。

次に本日の会議は、採択の公正確保の観点から、規約第9条第6項の規定に基づき、非公開とすることに、ご異議ございませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、本日の会議は非公開といたします。

(菅野会長)

それでは、協議案第6号令和6年度から使用する小学校用教科用図書及び令和6年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の審議及び決定について、を議題といたします。

まず始めに、国語について審議を行います。ご意見がありましたらお願いいたします。

水野委員。

(水野委員)

国語科においては、日常生活に必要な基礎的な国語の知識や技能を身に着けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり、理解したりできるようになることが重要であると思います。このことに関して高学年の教科書の特徴を調べてみますと、東京書籍は「竹取物語」などの古文を音読し、言葉の響きを楽しむ活動や、相手や場面に応じて敬語や改まった言葉遣いを考えたり使ったりする活動を取り上げています。

また、教育出版では 相手や場面に応じて敬語を使う活動や、「枕草子」などの古典を音読して、昔の人のものの見方や感じ方を知る活動を取り上げています。光村図書は、「竹取物語」や「平家物語」などの古文を、様子を想像しながら音読する活動や、日常よく使われる敬語に使い慣れる活動を取り上げています。

3者から2者に絞り込むとしたら、伝統的な言語文化や日本語の美しさ、言語に親しみながら理解していくという観点から、東京書籍と教育出版の2者を推薦したいと思います。

(菅野会長)

ただいまのご意見は、東京書籍と教育出版を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。

東海林委員。

(東海林委員)

活字離れが問題視される中で、国語の基本的な観点のひとつであり、求められる資質・能力の基礎となる「読むこと」の重要性に着目し、各教科書の取扱内容を調べてみました。

東京書籍は物語を読んで、中心人物の行動や気持ちについて、考えたことを伝え合う活動や、文章を読んで目的に合わせて要約し、紹介するなどの学習活動が取り上げられており、教育出版では、文章を読んで考えたことをまとめる活動や、登場人物の性格や気持ちの移り変わりについて相互に伝え合う学習活動などが取り上げられています。

光村図書では、文章を読んで考えを伝え合う活動や、登場人物の気持ちの変化について交流する学習活動などが設定されています。

3者から2者に絞り込むとしたら、読むという領域から、考えをまとめ、伝え合う力をより高める工夫がなされている、東京書籍と教育出版の2者が適当と考えています。

(菅野会長)

東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございますか。渡會委員。

(渡會委員)

私としては、これからの時代を生き抜く子どもたちには、日常生活における人との関わりの中で、伝え合う力を高め、思考力や想像力を養うこと、コミュニケーション能力を身に着けることが強く求められています。こういった観点から、私は、「話すこと、聞くこと」という観点で、各教科書を比較してみました。

東京書籍では、メモを取りながら人の話を聞く活動や、司会や提案者などの役割を意識して話し合う学習活動などを設定しており、教育出版では調べたことを資料にまとめて大事なことが伝わるように発表する活動や、役割に気を付けながら話し合う学習活動などを設定しています。

光村図書では、質問しながら友達の話聞く活動や、学級全体で話し合いの議題を決め、役割を意識しながら話し合う学習活動などを設定しています。また、それらに係る教材数も、6学年の合計になりますが、教育出版では48、光村図書が44と、東京書籍の34よりも豊富に取り扱っています。

こういった観点から、私は、3者から2者に絞り込むにあたって、教育出版と光村図書の2者が優れていると思います。

(菅野会長)

教育出版と光村図書の2者を推薦するという意見でありました。ほかにございますか。福地委員。

(福地委員)

国語科においても、今日的に求められている「主体的・対話的で深い学び」の実現に資する学習への活動がどのように取り上げられ工夫されているか、これは重要な観点だと思います。私は、3者における取扱いを比較してみました。

まず、東京書籍は、「言葉の力」や「学習の流れ」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、登場人物の性格について、想像したことを伝え合ったり、自分の体験と結び付けて筆者の考えを捉えたりするなどの工夫がなされています。

教育出版では、「学習のてびき」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、登場人物の気持ちの変化について想像しながら読んだり、大事な言葉や文に気を付けて要約しながら読んだりするなどの工夫がなされており、光村図書では「学習」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、筆者の説明の仕方の工夫を見つけながら読んで考えたことを伝え合ったり、物語を読んで登場人物の気持ちの変化について考えたことを伝え合ったりするなどの工夫がなされています。

以上のように3者それぞれに工夫されていますが、2者に絞り込むとしたら、私は、考えたことを話し合ったり、考えを広げたり深めたりする配慮がなされている東京書籍と教育出版の2者を推薦したいと思います。

(菅野会長)

東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございますか。なければ、ご意見が多かった東京書籍と教育出版の2者に絞り込むことでご異議ございませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、国語については、東京書籍と教育出版の2者を候補といたします。次に、書写について、審議を行います。ご意見がありましたら、お願いいたします。山下委員。

(山下委員)

書写の学習を進めるにあたって、児童の取り組みやすい配慮や学習意欲を高めることが大切であります。こういった観点で各教科書がどのように工夫されているのか、特徴を比較してみました。

東京書籍では、第3学年と第5学年において、リーフレットや実験記録の書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり、第1学年において、もののかたちからできた漢字のはなしを掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされておりました。

教育出版では、第3学年と第6学年において、俳句や話し合いメモの書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり、全学年において、視写の教材として国語で学習した文学教材を掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされています。

また、光村図書では、第3学年と第4学年において、手紙や横書きの書き方など、国語や他教科における学習と関連をはかった教材を掲載したり、第1学年において日常とつながりが実感できる教材を掲載したりするなど児童の学習意欲を高める工夫がなされておりました。

そのようなことから考えまして、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫や、様々な配慮がなされている東京書籍と教育出版の2者に絞り込むのが良いのではないかと考えております。以上です。

(菅野会長)

東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。中川委員。

(中川委員)

書写の硬筆と毛筆の関連についてですが、いずれの教科書も毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動を取り上げていますが、この中でも、東京書籍は第3、第4学年において、点画の種類や書き方、左右の部分の組み立て方などのほか、第5、第6学年においては、筆順と点画の接し方、用紙に合った文字の大きさなどを取り上げており、また、教育出版では第3、第4学年において、点画の種類や筆使い、左右や上下の文字の組み立て方などのほか、第5、第6学年においては、漢字どうしの大きさ、用紙に対する文字の大きさと配列などを取り上げております。

したがって、私は、こういった活動を取り上げている東京書籍と教育出版の2者が良いのではと思います。

(菅野会長)

東京書籍と教育出版の2者が良いのではないかとご意見でありました。ほかにございませんか。上田委員。

(上田委員)

私は、書写に関する特徴的な配慮や工夫を比べてみました。東京書籍は当該学年の学びを他教科や学校生活に生かす単元「生活に広げよう」を掲載したり、様々な観点から文字文化に触れるコラム「文字といっしょに」を掲載するなどの工夫がなされており、教育出版では

身に付けた書写の力を学習活動などに生かす題材「レッツ・トライ」を掲載したり、多様な文字文化への関心を高める「知りたい文字の世界」を掲載するなどの工夫がなされています。

また、光村図書では書写での学習を他教科に生かす教材「書写広げたい」を掲載したり、書写で学んだことを生かして、日常の言葉や物語、短歌、俳句を書いて味わう「ことば」を掲載したりするなどの工夫がなされています。

私としましては、考えを広げたり深めたりするといった観点から、東京書籍と教育出版の2者を推薦したいと思います。

(菅野会長)

東京書籍と教育出版の2者を推薦したいというご意見でありました。ほかにございませぬか。

なければ、ご意見のありました東京書籍と教育出版の2者に絞り込むことでご異議ございませぬか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、書写については、東京書籍と教育出版の2者を候補といたします。

次に、社会について、審議を行います。ご意見がありましたら、お願いいたします。

高橋委員。

(高橋委員)

社会科では、社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することが求められています。

このことを踏まえ、3者の取り扱い内容等を調べてみたところ、3者とも、社会科の目標が達成できるよう、様々な学習活動を取り上げ、加えて、主体的・対話的で深い学びの実現に資するなどの内容の構成がなされていましたが、特に、知識・技能の習得のみならず、より学習内容について主体的に探究しやすい内容となっていると思われる、東京書籍と教育出版の2者を推薦したいと考えております。

(菅野会長)

東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませぬか。  
小堀委員。

(小堀委員)

私は、学習指導要領に示されている内容を適切に指導するため、全体の内容構成や排列、及びICT教育の観点等、全般的に3者の取扱内容を調べましたが、3者とも、創意工夫を生かした内容の構成・排列の配慮がなされているとともに、ICT教育に関しては、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載したり、動画やワークシートを活用できるようにしたりするなどの配慮がなされていました。

その中で、特に、東京書籍と教育出版が、より社会的な見方・考え方を働かせた課題解決型の学びを支える内容になっていることに加え、東京書籍は「学びのポイント」や「見方・考え方」の囲みを設けたり、教育出版は、見開きページに「インデックス」や巻頭の「学習の進め方」で振り返る視点を設けたりするなど、より個別最適な学びや協働的な学びに資する内容になっていると考えましたので、私も東京書籍と教育出版の2者を候補にしたいと思います。

(菅野会長)

東京書籍と教育出版の2者を次回の候補にしたいというご意見でありました。ほかにござ  
いませんか。

渡辺委員。

(渡辺委員)

社会科では、社会的事象について多角的に考え、社会にみられる課題の解決に向けて、社  
会への関わり方を選択・判断したことを適切に表現する力を育成することが求められていま  
す。そのため、私は、思考力・判断力・表現力等の育成の観点等を重視して、3者の取扱内  
容を調べてみたところ、3者とも、社会科特有の様々な知識・技能や思考力・判断力・表現  
力等の育成を図る内容構成に配慮がなされていました。

しかしながら、特に、児童の課題意識を高め、より主体的に追究する学びの展開に配慮し  
ていると思われる、東京書籍と教育出版の2者に絞ってよいのではないかと考えております。

(菅野会長)

東京書籍と教育出版の2者に絞ってもよいのではないかとというご意見でありました。ほか  
にございませんか。

菅原委員。

(菅原委員)

私は、全体の内容構成等をはじめ、我が国の国土の自然などの様子に関する学習等では、  
我が国の自然災害の防止について具体的にとらえさせることや、児童の興味・関心を生かし  
た学習が促されるよう工夫することが求められていることなどを踏まえ、3者の取扱内容等  
を調べてみました。

その結果、3者とも、様々な配慮がなされていましたが、中でも、全体の内容構成等はも  
とより、自然災害の防止についても、より児童の発達段階に即した配慮がなされ、また、児  
童の興味・関心を生かすため、北海道に関わりのある内容の構成に工夫がみられる、東京書  
籍と教育出版の2者を推薦いたします。

(菅野会長)

東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。

なければ、ご意見のありました東京書籍と教育出版の2者に絞り込むことにご異議ござい  
ませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、社会については、東京書籍と教育出版の2者を次回の候補といたします。

それでは、次に、地図について、審議を行います。ご意見がありましたら、お願いいたし  
ます。

加賀委員。

(加賀委員)

地図では、広い視野から地域社会や我が国の国土に対する理解を一層深め、日本人として  
の自覚をもって国際社会で主体的に生きていくための知識・技能を身に付けることが求めら  
れていることを踏まえ、2者の地図の取扱内容を調べてみました。結果、東京書籍並びに帝  
国書院の2者とも、社会科の目標が達成できるよう、様々な学習活動が取り上げられるとと  
もに、主体的・対話的で深い学びの実現に資するなどの内容の構成がなされていました。

こうしたことから、東京書籍と帝国書院の2者とも、次回の候補に残して良いと考えています。

(菅野会長)

東京書籍と帝国書院の2者とも残すというご意見でありました。ほかにございませんか。  
土屋委員。

(土屋委員)

私は、我が国の国土の自然などの様子に関する学習等では、我が国の自然災害の防止について具体的にとらえさせること、また児童の興味・関心を生かした学習が促されるよう工夫することが求められていることから、自然災害や北海道に関わりのある内容の構成状況等を重視して、東京書籍並びに帝国書院の2者の地図の取扱内容を調べてみましたが、2者とも的確な内容の構成がなされていました。

以上のことから、私も東京書籍と帝国書院の2者を候補に残して良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございます。東京書籍と帝国書院の2者を候補に残すというご意見でありました。ほかにございませんか。

なければ、ご意見のありました東京書籍と帝国書院の2者を残すことでご異議ございませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、地図につきましては、東京書籍と帝国書院の2者を候補といたします。

それでは、次に、算数について、審議を行います。何かご意見があれば、よろしく願います。

渡會委員。

(渡會委員)

算数について、主体的で対話的な深い学びと算数との関わりから、私としては、教育出版と東京書籍がよいと思います。その理由として、教育出版は、比例の学習において、10のまとまりを基に解決の方法を考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなど、考えを広げたり深めたりする活動を多く取り入れる工夫をしています。

東京書籍につきましては、分数の乗法、除法の学習において、既習の計算との違いを考えたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなど、考えを広げたり深めたりするよう工夫されています。両者ともに他者の考え方を知り、自らの考えを深める活動を取り入れるなど、より児童が主体的・対話的に学ぶことができる姿勢が感じられます。

6者それぞれが「主体的・対話的で深い学び」について工夫していますが、私としてはこの2者が良いと思います。

(菅野会長)

教育出版と東京書籍の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。  
細川委員。

(細川委員)

算数は、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を養うことが大切だと思っています。その中で、数と計算に係る観点では、教育出版では

棒の重さの求め方を考えたり、1 mの棒の重さの求め方を考えたりする活動を設定し、身の回りにあるもので、算数を身近に感じながら、数学的に考える能力を育むよう配慮されています。

また、図形に関しては、教育出版では、大きさは違うが同じ形を見つけたり、拡大図のかき方を考えたりする活動を、東京書籍では、複数の図形を仲間分けしたり、拡大図のかき方を考えたりする活動をそれぞれ設定するなど、平面図形の特徴を、図形を構成する要素に着目してとらえるなど、自らの目から得る情報により、図形の性質を考察する工夫が感じられます。

さらに1から3年生の測定に関しては、東京書籍が電池とコンパスの重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動を設定、身近にあるより具体的なものを扱うことで、数学的処理の仕方を身につける工夫がみられます。

6者の中で大きな差はありませんが、私としては、東京書籍と教育出版の2者を、検討してはと思います。

(菅野会長)

東京書籍と教育出版の2者を検討してはどうかというご意見でありました。ほかにございませんか。

水野委員。

(水野委員)

私は、教科書の使用上の配慮等について比較しました。東京書籍では、「つないでいこう算数の目」や「算数マイノートを学習に生かそう」では、次に学習してみたいことを想起する工夫を、また、コラム「ますりん通信」では、算数の学習に関連する多方面からの話題や見方・考え方などの掲載し、吹き出しで子どもがよりよく問題解決しようとする姿や発展的に学習しようとする姿を示すなど、日常生活と学習場面を関連付けた内容が掲載されています。

また、教育出版では、「きっかけ」で目的意識をもって取り組める教材や活動を例示するなど、学習したことを日常場面に活用し、児童が主体的に学習に取り組むことができる教材の工夫がみられます。

他者においても問題解決型学習の流れの例示や学習意欲を高める教材の掲載など工夫を凝らしていますが、北海道の子どもたちが、家庭での学習時間が短いという課題がある中、日常生活と学習を関連付けた配慮がみられるのが、東京書籍と教育出版の2者であり、この2者を推薦したいと思います。

(菅野会長)

東京書籍と教育出版の2者を推薦したいというご意見でありました。ほかにございませんか。

東海林委員。

(東海林委員)

今回、6者の教科書を比較するにあたり、思考力・判断力・表現力の観点から、主にデータの活用について比較をしてみました。東京書籍では、データの収集から解決の結果や過程の考察に至るまで、その特徴を捉え、思考力や判断力を働かせて、長縄の8の字跳び大会の優勝クラスを予想したり、日本の年齢別人口について二つのグラフを比べて考えたりする活動を設定しています。

教育出版でも日本の年齢別人口について二つのグラフを比べて考えたりする活動を設定しています。特に人口比較については、教科横断的視点やわかりやすい比較データもあり、グラフを利用したより高い表現力の育成が期待できます。また、比例学習などでも解決方法を考えたり、相違点などの話し合いを設定したりするなど、思考力・表現力にも配慮した構成となっております。



その他4者もデータを表やグラフに整理したり、整理の仕方を考えたり、データから代表値を求める、目的に応じた表やグラフを選択するなど特徴ある配慮をされておりますが、私としては、よりデータの活用について工夫のみられる東京書籍と教育出版の2者が適当と考えております。

(菅野会長)

東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。なければ、ご意見のありました東京書籍と教育出版の2者を次回の候補といたします。そのことにご異議ございませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、算数につきましては、東京書籍と教育出版の2者を候補といたします。それでは、次に、理科について、審議を行います。ご意見がありましたら、お願いいたします。  
小堀委員。

(小堀委員)

学習指導要領においては、理科で求められる資質・能力を育成する観点から、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決する学習活動を充実することが求められています。

そうしたことから、私は、「主体的・対話的で深い学び」の実現に資する学びの観点から、各教科書の取扱内容を調べてみました。東京書籍では「てこのはたらきとしくみ」において、問題を見出し、予想を基に実験計画を立てさせるとともに、てこが水平につき合うときにはどのようなきまりがあるのかについて調べ、実験結果のデータを基にきまりについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動を設定するなど、こうした活動を通して、深い学びを図る工夫がされております。

大日本図書では、「私たちの生活と電気」において、問題を見出し、予想を基に実験計画を立てさせるとともに、豆電球と発光ダイオードで使う電気の量にどのような違いがあるのかについて調べ、明かりが点いていた時間について話し合うなど、考えを深めるような工夫がなされておりました。学校図書では、「てこのはたらきとしくみ」において、問題を見出し、予想を基に実験計画を立てさせるとともに、てこが水平につき合うときにはどのようなきまりがあるのかについて調べ、支点からの距離とおもりの重さの関係について話し合い、考えを広げるような活動を設定するなどの工夫がされておりました。

教育出版では、「電気の利用」において、問題を見出し、予想を基に実験計画を立てさせるとともに、手回し発電機や光電池を使って、電気をつくることができるのかについて調べ、電気をつくる方法について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動を設定するなど、対話的で深い学びを図る工夫がされておりました。

啓林館では、「てこのはたらきとしくみ」において、問題を見出し、予想を基に実験計画を立てさせるとともに、てこを利用した道具はどのような仕組みになっているのかについて調べ、作用点で働く力の大きさについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動を設定し、こうした活動を通して、深い学びを図る工夫がなされておりました。「見本本」のない1者を除き、5者ともそれぞれ工夫がなされておりますが、より児童の「主体的・対話的で深い学び」の実現に資する内容の工夫がなされていると思われる、教育出版と啓林館の2者が良いのではないかと考えております。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版と啓林館の2者が良いというご意見でありました。ほかにございませんか。

細川委員。

(細川委員)

学校教育には、一人ひとりの児童が豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められています。それには伝統や文化を尊重し、我が国と郷土を愛する豊かな心を育むことが大切であると考えます。そうしたことから、私は、北海道との関わりのある内容について、理科の中でどのような配慮がなされているかに着目して、各教科書の取扱内容を調べてみました。

特に、教育出版では、北海道と関わりのある内容として、札幌市の豊平川にもどってきたサケの写真や、厚岸町の昆布を天日干ししている様子の写真、十勝川の上流の様子を表した新得町の写真など、63箇所という圧倒的に多くの資料を掲載しています。

また、啓林館では、三笠市のアンモナイトの化石の写真や、火山灰を噴き上げる火山の様子として有珠山の写真、日本各地の春夏秋冬として札幌市の様子を挙げるなど、北海道の資料を数多く取り上げています。

5者から2者に絞り込むとすれば、北海道に関わりのある内容を多く取り上げ、児童たちがより関心をもって学習活動を進め、郷土に愛着をもつような工夫がなされていると思われる、教育出版と啓林館の2者を選定したいと思えます。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版と啓林館の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。

有田委員。

(有田委員)

今日的な課題への取組として、地球温暖化をはじめとした多くの環境問題等があり、自然環境の保護に寄与する態度を養うことや、災害に関する基礎的な理解を図ることが求められていることから、SDGsに関わる内容について、各教科書の取扱内容を調べてみました。

特に、教育出版では、環境問題について、一人ひとりが自ら問題を見つけ、みんなと一緒に問題を解決していくことができるように、例えば、「地球温暖化」や「海洋プラスチック」、「海洋酸性化」など、SDGsに取り組める資料を多数取り上げています。また、二次元コードから「SDGsずかん」が用意されており、より詳しく調べることができ、深い学びに資するような工夫がなされています。

啓林館では「水のじゅんかん」や「海洋酸性化」、「日本のジオパーク」など、多くのSDGsに関連する題材等を紹介し、環境の保全に寄与する態度や国際社会の平和と発展に寄与する態度が養われるような配慮がなされています。また、二次元コードから「わくわくSDGs」に進むことで、より詳しい情報を知ることができ、教科横断的な視点で課題を捉えられるようにしています。

5者ともそれぞれ工夫がなされていると思えますが、子どもたちの考えがつながり、より深まるような内容となっていると思われる、教育出版と啓林館の2者が良いと思えます。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版と啓林館の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。

なければ、ご意見のありました教育出版と啓林館の2者に絞り込むことでご異議ございませんか。

(委員一同)  
異議なし。

(菅野会長)  
異議なしと認め、理科につきましては、教育出版と啓林館の2者を次回の候補といたします。  
それでは、次に、生活について、審議を行います。何かご意見はございませんか。  
山下委員。

(山下委員)  
低学年で学習する生活科では、中学年以降の学習とのつながりに配慮する必要があると思います。そういった観点で比較しますと、東京書籍は「つながる ひろがる」を設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるよう工夫がなされております。  
大日本図書では、合科的・関連的指導が効果的な箇所、つながりが分かるマークを設け、系統的・発展的に学習できる工夫がなされております。また、学校図書では、ものしりノートでは、新たな知識を習得すること、学び方図鑑では、学びの力をつけるなど中学年以降の教育につながる工夫がなされています。  
また、教育出版では、学びリンクや学びのポケットを設け、他教科とのつながりがわかるようにするなど系統的・発展的に学習できる工夫がなされております。また、光村図書では、ひろがる生活辞典では、知識・理解を高め、振り返ろうでは、学びを深めるなど中学年以降の教育につながる工夫がなされています。  
そして、啓林館では、学びのヒントや学びのWebで学習意欲を高める工夫や、「3年生へのステップブック」の資料単元を設けて、中学年以降の学習につながる配慮がなされております。  
私自身、より具体的に中学年への接続に配慮した工夫がなされている、東京書籍と教育出版の2者を推薦したいと思っております。

(菅野会長)  
東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。  
中川委員。

(中川委員)  
生活科では、学校、家庭や地域の生活に関わることを通して、自分と身近な人々、社会や自然との関わりについて気付き、学ぶことが大切だと思います。  
具体的な活動や体験として、各者とも学校や町など身近なところを探検する学習活動が設定されていますが、そういった中で、東京書籍は、「まちたんけん」として、探検の計画を立て、実際に探検に行き、見つけたことや聞いたことを話し合い、不明な点を再度まちの人に聞きに行き、分かったことを伝え合う、という学習活動、教育出版でも「まちたんけん」として、探検の計画を立て、実際に探検に出かけ、公共施設や商店で見つけたことを伝え合い、何を感じたか、どんなことが分かったかなどをまとめて発表する学習活動を設定しています。  
身近な社会や生活との関りを考え理解するといった観点から、私は、東京書籍と教育出版の2者を推薦したいと思います。

(菅野会長)  
ありがとうございました。東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。  
高橋委員。

(高橋委員)

生活科においては、自分自身を見つめることを通して、自分の生活や成長、身近な人々の支えについて考えることができるようになることが求められています。このことについて、東京書籍では、自分でできることをしてみたり、2年間で成長したことをまとめたりする活動が設定され、教育出版では、家の仕事に挑戦したり、2年間の自分の成長カードをまとめたりする活動が設定されています。

自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活できるようになるという観点から、私は、東京書籍と教育出版の2者を推薦したいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。

なければ、ご意見のありました東京書籍と教育出版の2者に絞り込むことでご異議ございませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、生活につきましては、東京書籍と教育出版の2者を次回の候補といたします。

それでは、次に、音楽について、審議を行います。ご意見がありましたら、よろしくお願ひいたします。

渡辺委員。

(渡辺委員)

音楽科では、表現及び鑑賞の活動を通じた、音楽の見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指していることを踏まえ、候補となっている2者の取り扱い内容を調べてみました。その結果、教育出版と教育芸術社の2者とも、音楽科の目標が達成できるよう、歌唱、器楽、音楽づくり、及び鑑賞などの様々な学習活動に配慮するとともに、我が国や郷土の伝統音楽に親しみ、よさを味わい、さらには北海道に関わる内容にも十分配慮されていました。

以上のことから、教育出版と教育芸術社の2者とも候補に残して良いと思います。以上です。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版と教育芸術社の2者とも候補に残して良いというご意見でありました。ほかにございませんか。

菅原委員。

(菅原委員)

私は、全般的な取扱内容をはじめ、特に「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学び」及び「協働的な学び」への対応を重視して、2者の取扱内容を調べてみましたが、教育出版並びに教育芸術社の2者とも、系統的・発展的に学習ができる内容の構成・排列になるとともに、学習課題を設定し、見通しをもたせる中で、各活動を通して考えを広げたり、深めたりする活動に配慮がなされていました。

以上のことから、私も教育出版と教育芸術社の2者とも候補に残して良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版と教育芸術社の2者とも候補に残すというご意見でありました。ほかにございませんか。

なければ、ご意見のありました教育出版と教育芸術社の2者を残すことでご異議ございませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、音楽につきましては、教育出版と教育芸術社の2者を次回の候補といたします。

それでは、ここで若干、休憩を取りたいと思います。10時55分まで休憩をしたいと思いません。よろしくお願ひします。

〈再開：10時55分〉

(菅野会長)

それでは、休憩前に引継ぎまして、会議を再開したいと思ひます。

次に、図画工作について、審議を行います。ご意見がありましたら、お願ひいたします。

有田委員。

(有田委員)

図工は、表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質や能力を育むことを目指しています。このことに関し、日本文教出版と開隆堂の教科書の特徴を見たところ、日本文教出版では、造形遊びの内容として、雪を固めて積み上げる活動では、北海道・十勝の自然の特徴を捉えたりすることを通して、進んで表現する態度を身に付け、創造する喜びを味わう活動が設けられていること、また、鑑賞の活動では、友達の作品や考えに触れ合い自分の思いを伝えるなど友達と話し合うことなどの活動を設けるなどの工夫がされています。

開隆堂では、立体に表す活動として、液体ねん土で白くした形から表したいことを考えたりすることを通して、学習への関心意欲を高めて、つくり出す喜びを味わう活動につなげています。鑑賞の内容では、墨や筆の色々な技から作品のよいところを考えたり、作品に描かれている町の様子から色々なことを想像して、見方や感じ方を深めたりすることを通して、表現することの面白さや楽しさを感じ取る活動が設けられています。

今回、2者に絞り込むということなので、日本文教出版と開隆堂出版を残すということで良いと思ひます。以上です。

(菅野会長)

ありがとうございました。日本文教出版と開隆堂出版の2者とも候補に残すというご意見でありました。ほかにございませんか。

福地委員。

(福地委員)

私は、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習及び教科書全般において2者の工夫を調べました。日本文教出版は、「自然を感じるすてきな場所」の題材において、学習の見通しが付く課題を設定することで、主体的に自然の材料の形や色の特徴を考え、場所をどのようにつくりかえるかを交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動を設けています。

また、開隆堂出版は、「学校おすすめガイド」の題材において、学習課題を設定し、見直しをもたせるとともに、学校のおすすめしたいものを考え、友だちと話し合い、学校の色々な良さを交流する活動を設定することで、考えを広げたり深めたりすることにつなげています。

2者ともに大きな違いは見受けられませんし、2者ともに北海道との関わりのある内容も取り上げていることから、2者を次回検討することでよいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。日本文教出版と開隆堂出版の2者とも候補に残すというご意見でありました。ほかにございせんか。

なければ、ご意見のありました日本文教出版と開隆堂出版の2者を残すことでご異議ございせんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、図画工作につきましては、日本文教出版と開隆堂出版の2者を候補いたします。

次に、家庭について、審議を行います。何か意見がございましたら、お願いいたします。

上田委員。

(上田委員)

家庭科については、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力の育成を目指し、日常生活に必要な基礎的な理解を図り、それらに係る技能を身に付け、実践的な態度を養うことが教科の目標として示されております。

このことに関し、家族や家庭、地域との関わりについて、東京書籍、開隆堂の教科書を見ってみました。

東京書籍では、家族と協力して行う家庭の仕事について考える活動や、家族との団らんを計画する活動を設定するなど、自分の生活をよりよく変えていくヒントに気づくことができるような工夫がされておりますし、開隆堂では、自分にできる家庭の仕事について考える活動や、地域の中でできることを計画する活動を設定するなど、できることを増やし、よりよい家庭生活につなぎ、主体的に地域・社会に参画できるような工夫がされています。

家庭科については、この2者であり、両者とも教科の目標を効果的に達成できるよう工夫されていると感じており、両者を次回検討することでよいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございます。東京書籍と開隆堂出版の2者を候補に残すというご意見でありました。ほかにございせんか。

小堀委員。

(小堀委員)

家庭科においては、生活をよりよくしようと工夫するための資質・能力の育成のため、実践的・体験的な活動が重視されていますが、実習・実験などの実験的・体験的な学習に当たっては、安全に十分留意することが求められています。そこで、実習・実験の指導における安全と衛生に関する記載の箇所数を確認しましたが、東京書籍では包丁の使い方やガスコンロの使い方など31箇所、開隆堂では同様に32箇所、安全への配慮が特に求められる実習題材における要所要所に「安全マーク」を付して、注意喚起を行うなどの工夫がなされています。

いずれにしても、2者とも、第5・第6学年の各学年で学ぶべき資質・能力の習得について、具体的に活動でき、作業上の事故防止や安全・防災教育にも細かく配慮されていることから、東京書籍と開隆堂の2者で検討してはと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍と開隆堂出版の2者とも残すというご意見でありました。ほかにございせんか。

なければ、ご意見のありました東京書籍と開隆堂出版の2者を残すことでご異議ございせんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、家庭につきましては、東京書籍と開隆堂出版の2者を次回の候補といたします。

次に、保健について、審議を行います。ご意見がありましたら、よろしくお願いいたします。

渡會委員。

(渡會委員)

保健に関して、心の健康について6者を比較してみました。東京書籍は、心と体がどのように影響し合っているかを自分の経験を基に考えたり、自分に合った不安や悩みへの対処方法について、学習したことを基に考えるなどの活動、大日本図書では心と体のつながりをこれまでの経験を振り返って考えたり、不安や悩みへの対処として、体ほぐしの運動や呼吸法の実習を行うなどの活動、大修館では、心の働きが年齢とともにどのように変化してきたのかを話し合ったり、不安や悩みへの対処として、体ほぐしの運動や呼吸法の実習を行うなどの活動、文教社では、不安や悩みについて自分の経験を振り返り、資料を基に要因などを調べたり、自分に合った不安や悩みへの対処方法について、学習したことを基に考えるなどの活動、光文書院では、心と体の関係について、心が体に影響する事例や自分の経験を基に考えたり、不安や悩みへの対処の方法として深呼吸の仕方の実習などの活動、学研では、心と体が密接に関係している事例を基に自分の経験を振り返ったり、不安や悩みへの対処として体ほぐしの運動や呼吸法の実習を行うなどの活動を通して、各者それぞれで「心の健康」を理解するという設定になっています。

心と体を一体として捉え、心身の健康の保持増進を図る観点で、6者から2者に絞り込むとしたら、私は、東京書籍と学研の2者を推薦したいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍と学研の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございせんか。

細川委員。

(細川委員)

保健については、教科書の使用上の配慮という観点で比較しましたが、この中で、東京書籍は授業の導入で児童が自分の健康課題に気付き、問題意識を高めることができる資料を提示したり、各項目の最後に学習内容と関連のある資料を掲載しています。また、学研では、保健の学習を身近に感じることができる資料を掲載したり、「もっと！知りたい・学びたい」で、児童が興味・関心に沿って選択的に学習できるようにしているほか、日常生活を振り返り、健康との関係を考える活動を示すなど工夫しています。

これらは、児童の学習意欲を高め、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されているものであり、この点から、私は、東京書籍と学研の2者を推薦します。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍と学研の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。

加賀委員。

(加賀委員)

保健の学習においても、主体的・対話的で深い学びの実現といった観点が求められていますので、内容を比較してみました。6者それぞれで学習活動が取り上げられ、工夫されていましたが、東京書籍では、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「調べる・解決する」で事例を比較し考え、「深める・伝える」で話し合うなどの活動を設定しています。

また、学研では、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「理由について話し合う」や「意見を出し合う」で考え話し合い、「学びを生かす」で話し合った結果の考えを記述するなどの活動を設定しています。

自分の考えを広げたり深めたりする活動という点で、この2者が優れていると思いますので、私も東京書籍と学研を推薦します。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍と学研の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。

なければ、ご意見のありました東京書籍と学研の2者に絞り込むことでご異議ありませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、東京書籍と学研の2者を次回の候補といたします。

次に、英語について、審議を行います。ご意見がありましたら、よろしく願いいたします。

菅原委員。

(菅原委員)

私は、児童の外国語の学習に対して、主体的に取り組む姿勢を育むという観点から比較してみました。東京書籍については、各単元で「Your Plan」で見通しをもって学習活動に入り、テーマ別の「Check Your Steps」で自身の理解度などを確認することできるように工夫されています。また、教育出版については、児童が学習計画を立てやすい「ロードマップ」を設定するとともに、単元の終わりには「Lessonをふりかえろう」で学習に対しての自己評価を促す場面を設けることなど、児童の学習への主体性を高める工夫を図っています。

どの教科書についても、児童が主体的に学習に取り組めるように、各種コーナーなどを設けて、学習の見通しを立てて学習に向かい、学習の最後にはそれまでを振り返る活動が設定されていましたが、私としては東京書籍と教育出版の2者を推薦いたします。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。

高橋委員。



(高橋委員)

外国語においては、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、聞くこと・読むこと・話すこと・書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することが大切だと思います。

言語活動の中で大切とされる、話すことの「やりとり」と「発表」に着目した中で6者を比較してみました。どの出版社も創意工夫されていましたが、その中で、教育出版は、夢の授業や行ってみたい都道府県について互いに紹介し合う活動や、夏休みの絵日記の内容をたずねたり、それに答えたりする活動など、短い会話で自分の考えや気持ちを伝え合う活動を設定するなどの工夫がみられました。また、東京書籍は、誕生日にほしいものや身近な人について互いに紹介するなど、自分の考えや気持ちを伝え合う活動や行きたい国の訪れたい観光地をたずねたり、そこでできることに答えたりするなど、短い会話でのコミュニケーションを図る活動を設けるなどの工夫がみられました。

小学校の外国語の教科においては、身近で簡単な事柄についてコミュニケーションを図っていくことが、中学校の外国語教科につながる大事な要素と考えているので、その点から私は、教育出版と東京書籍の2者を推薦したいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版と東京書籍の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませつか。

土屋委員。

(土屋委員)

私は6者の中で、教育出版と東京書籍の2者を推薦したいと思います。外国語は、コミュニケーションや異文化理解のツールとして、身近で簡単な事柄や子どもたちが興味・関心を持ちやすい事柄について、「聞く」「読む」「話す」「書く」の基礎を培うことが大切だと思っています。

そのような視点で北海道との関わりを取り上げているものを調べたところ、東京書籍は、民族共生象徴空間、豊似湖などの施設や観光地、イベントではさっぽろ雪まつり、またジンギスカンなどを取り上げています。

また、教育出版は、北海道ボールパークや富良野のラベンダー畑、旭山動物園、旭川冬まつり、ラーメン、ほたてなど、北海道の観光地やイベント、食などに多くのページ数を確保し、教材として取り上げられています。北海道との関わりという観点では、他の4者と比べてもこの2者が顕著であり、日常生活・環境・自然・地理・食など子どもたちの発達並びに興味や関心に即した題材を提供し、次へのステップとなると考えました。以上です。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版と東京書籍の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませつか。

山下委員。

(山下委員)

外国語学習の特性を踏まえ、「知識及び技能」と「思考力・判断力・表現力」を一体的に育成するという観点から比べてみました。6者ともに単元を通した学習課題を設定や資質・能力をバランスよく育成すること、さらには、中学校への円滑な接続を考慮した指導の工夫がなされています。

その中でも東京書籍については、飼育員さんが作ったポスターを読むことや、生き物のために身近でできることを発表することなどを組み合わせることにより、考えを広げたり深めたりする活動を設定されております。また、教育出版では、行きたい国や地域とそこでできることをたずね合うことや、夢の世界旅行を発表することなどを組み合わせることにより、

考えを広げたり深めたりする活動を設定しています。2者ともに身近なことや将来の夢などを通じて、「知識及び技能」と「思考力・判断力・表現力」の向上を目指した活動となるよう設定されています。

他の4者も同様の活動が設定されており、大きな差はありませんが、私としては、教育出版と東京書籍の2者を、検討していただきたいと思っています。

(菅野会長)

ありがとうございました。教育出版と東京書籍の2者に絞り込むという意見でした。ほかにごいませんか。

なければ、ご意見のありました教育出版と東京書籍の2者に絞り込むことでご異議ありませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、英語につきましては、教育出版と東京書籍の2者に絞り込むことにいたします。

次に、道徳について、審議を行います。ご意見がございましたら、よろしく願います。

水野委員。

(水野委員)

道徳では、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることを目指しています。

このことを踏まえ、6者の取扱内容や内容の構成・排列について調べてみました。その結果、6者とも、児童の道徳性が養われるよう、言語活動や問題解決的な学習及び体験的な学習をはじめ、全ての内容項目が調和的に関わり合うように配慮されているとともに、いじめや北海道の地域素材についても配慮した内容になっていました。

特に、より自分のこととして考え、議論するための多様な授業づくりに配慮した内容となっていると思われる、東京書籍と教育出版の2者を次回の候補に絞ってほしいと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにごいませんか。

渡辺委員。

(渡辺委員)

道徳科では、他教科等の「知識・技能」とは異なり、知識として理解することが目的ではなく、理解を深めて道徳性を養うことが目標となります。したがって、道徳的価値の理解は、自分のこととして考え、自分の生き方の手掛かりとして理解を深めていくことが必要となります。

これらを踏まえ、私は、6者の取扱内容等について調べてみましたが、6者とも、「道徳的価値の理解」と「人間としての生き方について考えること」とを相互に関連させながら深い学びができるように配慮された内容になっていました。

しかし、より自分自身の道徳的価値の理解を深めたり、広げたりする授業展開がしやすいと思われる、東京書籍と教育出版の2者を、私も次回の候補にして良いと考えます。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。

上田委員。

(上田委員)

私は、道徳科において、「主体的・対話的で深い学び」の視点から、様々な場面や状況において、道徳的価値を実現するための問題状況を把握し、適切な行為を主体的に選択、実践できるような資質・能力を育てることが重要であることを踏まえ、6者の取り扱い内容について調べてみました。

その結果、6者とも、道徳的な問題場面の設定や学習活動の工夫につながりやすい内容への配慮などがなされておりましたが、より道徳的価値を実現することの難しさを自分のこととして捉え、考える授業展開に配慮していると思われる、東京書籍と教育出版の2者を、私も次回の候補にして良いと思います。

(菅野会長)

ありがとうございました。東京書籍と教育出版の2者を推薦するというご意見でありました。ほかにございませんか。

なければ、ご意見のありました東京書籍と教育出版の2者に絞り込むことにご異議ありませんか。

(委員一同)

異議なし。

(菅野会長)

異議なしと認め、道徳につきましては、東京書籍と教育出版の2者を次回の候補といたします。

最後に、学校教育法附則第9条図書について、審議を行いたいと思いますが、審議の取り進め方について、事務局から説明をいたします。

(事務局：西田学校教育課長)

学校教育法附則第9条の規定によります教科用図書の採択にあたりましては、令和5年3月31日付の文部科学省通知を受け、5月16日付けで北海道教育委員会からの通知が出されております。こちらの通知におきましては、5月25日開催の第2回第12地区教科書採択教育委員会協議会の会議資料2としてお渡ししており、その中では、採択権者は教科の主たる教材として教育目標の達成上、適切な図書を採択することとし、次の6つの事項に留意することとされております。

一つ目が、児童・生徒の障がいの種類・程度、能力・特性に最もふさわしい内容のものであること。二つ目が、可能な限り系統的に編集されており、教科の目標に沿う内容をもつ図書が適切であること。三つ目が、上学年で使用することとなる教科書との関連性を考慮すること。四つ目が、適切な体裁の図書を採択すること。五つ目が、価格はあまり高額なものに偏らないこと。六つ目が、分冊となっている一般図書を採択する場合は、年度当初にまとめて採択することとなっております。

これらの通知とともに、北海道教育委員会の採択参考資料や、調査委員会からの調査・研究結果をもとに、本協議会として全ての図書を採択し、その後において、採択権者の町村教育委員会において、他の教科書と一緒に採択していただき、各学校において、実際の児童生徒の障がいの程度や実態に応じ、その中から選択することでとり進めていくことが、前回同様に適切であるかと思えます。以上です。

(菅野会長)

ただ今、事務局から説明がありましたが、このように取り進めることとし、次回さらに審議し決定することよろしいでしょうか。

(委員一同)

よろしいです。

(菅野会長)

それでは、そのようにいたします。

本日は、11教科13種目について、それぞれ2者に絞り込みを行いました。次回の協議会において、さらに審議を行い、学校教育法附則第9条図書を含めて決定したいと考えております。本日絞り込んだ教科書とその理由につきましては、事務局においてまとめた上で、次回の協議会に資料として提出させていただきます。なお、協議会規約第9条第2項に「教科用図書を種目ごとに1種決定するための協議を行う会議は、委員全員が出席しなければ会議を開くことができない」と規定されておりますので、全委員の出席をお願いいたします。次回の協議会は、本日と同じく、ここ札幌内コミュニティプラザで8月8日（火）10時から開催をいたします。

(菅野会長)

以上であります。委員の皆さんから何かございませんか。

(委員一同)

なし。

(菅野会長)

十勝教育局から、何かございませんか。

(十勝教育局)

なし。

#### 4 閉会

(菅野会長)

それでは、以上をもちまして、令和5年度第5回第12地区教科書採択教育委員会協議会を終了いたします。お疲れ様でした。